

千葉市食のブランド「千」認定品が「千葉県のカatalogギフト」に登場！ ～コネクテッドセンターちばにおける公民共創の実現～

千葉市では、民間提案総合窓口「コネクテッドセンターちば」に寄せられた民間提案を基に、株式会社フューチャーリンクネットワークが販売する「千葉県のカatalogギフト」に千葉市食のブランド「千」（以下、「千」という）認定品10商品が追加され、本日3月18日（火）から販売を開始しますので、お知らせします。

1 「千」認定品追加の経緯

千葉市では、作り手のこだわりが詰まった千葉市ならではの商品を「千」として認定し、販路拡大を目指していますが、旬の期間が短かったり、生産量が限られているものもあり、年間を通じた「千」の認定品を集めた売り場づくりや、ギフト需要の取り込みに課題がありました。

この課題を民間提案総合窓口「コネクテッドセンターちば」で提示し、民間提案を求めたところ、株式会社フューチャーリンクネットワークから農業者や小規模事業者が多い「千」認定事業者でも参加しやすいカatalogギフトへの掲載の提案があり、提案の初期費用の一部を補助する「千葉市民間提案事業補助金」を活用し、実現に至りました。

2 千葉県のカatalogギフトについて

（1）商品概要

地元自慢の厳選商品をそろえ、商品開発のストーリーや地域のトピックを紹介するカードが入った、千葉愛に溢れるカatalogギフトです。定番品から隠れた逸品を含む約50種類の千葉県の魅力的な産品から、自分が欲しいと思う品を選んで注文することができます。今回はこのカatalogに「千」認定品10商品が追加されます。

新たな門出を祝うこの時期に千葉ならではのものを送りたいという方にピッタリな商品となっています。



千葉県のカatalogギフト

（2）販売事業者

株式会社フューチャーリンクネットワーク

（所在地 船橋市西船4-19-3 西船成島ビル8階）

（3）商品価格

5,500円（税込み）

（4）購入方法

公式オンラインショップからご購入いただけます。

【URL】<https://mypl.gift/products/chiba-ken>



3 取り扱いが開始される商品（１０商品）

アラペサのトマトソース	幕張スイーツ昆陽
土気からし菜粒マスタード	ほろにが い千葉ん（青混ぜ焼海苔）特撰
「櫻井麴店の手造り米麴」を使った発酵食品セット	大吉豆セット
たかはしのいも豚餃子とおすすめ餃子セット	千葉大学西千葉はちみつとジャムセット
千葉県産「一」シリーズ４種詰め合わせ	田子作煎餅うす焼き

※一部の商品は、「千」認定品とそれ以外の商品を組み合わせたセットです。



「千葉県のカatalogギフト」に追加される商品カードの例

4 今後の展開

千葉市では、来年度新たに千葉市食のブランド「千」の認定事業者だけで構成され、野菜や果物といった農産品も掲載するカatalogギフトを制作・販売していく予定です。

<参考>

1 千葉市食のブランド「千」とは

「千葉市の食を千年先へ」をコンセプトとして、2020年に設立したブランドです。暮らしに不可欠な「食」の持続性を踏まえ、SDGsの視点を背景に、農林水産物、加工食品、食関連サービスの3分野について、地域性や独自性・優位性、持続可能性などの観点で審査し、認定しています。

これまで5回の認定を実施し、45商品、6サービスの計51品を認定しています。

○市ホームページ

【URL】<https://sen-chibacity.com/>



2 コネクテッドセンターちばとは

千葉市では、令和3年4月に民間提案総合窓口「コネクテッドセンターちば」を設置し、行政が抱える課題を解決するアイデアについて、民間事業者からの提案を受け付けています。

市民サービスの充実や行政運営の効率化を目指し、民間のアイデアと行政ニーズを「つなぐ（CONNECT）」ことで、民間提案の実現をサポートします。

○市ホームページ

【URL】<https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/miraitoshi/smartcity/chosei/connectedcenter.html>



問い合わせ先

<食のブランド「千」に関すること>

経済農政局農政部農政課 電話245-5756

<コネクテッドセンターちばに関すること>

総合政策局未来都市戦略部スマートシティ推進課 電話245-5427